

## ●事業目的

保育所児童がスポーツ等のプログラムを通じて自己肯定力を高め、何事にも挑戦する力をつけるとともに、運動する習慣をつけることで運動能力の向上や健康状態の向上を目指す。

## ●事業内容

○しおかぜ保育所及び第四保育所の3歳児以上のクラスにおいて、月2回程度のスポーツ（体を使った遊び）を行う。

○家庭との連携や自主的な取り組みを促すための活動動画配信等を行う。

○体力測定や保護者・保育士アンケートにより、児童の体力や意識の変化等の効果検証を行う。



## ◆児童へのアプローチ

- ①とにかく楽しく運動をする。  
⇒運動を好きになってもらう。
- ②成功・失敗に関わらずチャレンジしたことを褒める。  
⇒自己肯定力（非認知能力）の醸成



## ◆家庭へのアプローチ

- ①プログラム風景の動画配信（保護者限定）
- ②家庭での練習動画配信
- ③女川ワクワクカード

《ねらい》

- ・動画を通じた家庭でのコミュニケーション増加
- ・家庭でも運動する習慣をつける。
- ・頑張ったことへの達成感

